【KSKQ】 2021年9月号 No.215

あいえるらくがき帳

お二人が食べているのは…
続きはこちらから

甘いものを食べると幸せな気持ちになりませんか？
甘いものには脳内のセロトニン濃度を上げ、気持ちを落ち着かせる効果があるそうです。
コロナで大変な状況ではありますが、たまにはこんな甘いものでも食べてほっこりした時間も素敵ですよね☆（食べた後は運動も忘れずに！！）

もくじ

〇決して19名の仲間を忘れない！ (障害者のついーと)
——当事者スタッフのコラムです
〇わたしたちが変わること① (支援？介助？)
——自閉症の方の支援について解説します
〇通所時間が短いと、報酬が減算される！？(制度のア・レ・コ・レ)
——コロナ禍の短時間利用減算について解説します

https://aiel.or.jp

あいえる協会
公式サイトはこちら

障害者のついーと

決して19名の仲間を忘れない！
～相模原事件から５年～

2016年7月26日明朝に起きた、痛ましい事件は、当事者や障害者団体・社会を震撼させました。それは、神奈川県相模原市にある〝津久井やまゆり園〟という重度障害者施設で、入居者19名が殺害され、26名もの負傷者を出すという〝戦後最悪〟の事件でした。

この事件は、社会や人の思想に根強く蔓延している〝優生思想〟が背景にあります。〝生産性のないものに生きる価値はない〟〝障害者は不幸であり、不幸を生み出す存在〟〝税金の無駄〟等という一方的な考えのもと、犯人は尊い仲間の命を奪っていきました。

私たちあいえる協会は、この事件を風化させないため、事件に表れた障害者問題を世間に訴えていくために毎月〝26日〟を〝アピール〟の日と位置づけ、主に長居公園で活動を行ってきました。また、他団体によるアピール活動にも参加してきました。

今年で5年目に入る7月26日には、大規模なアピール活動を模索する中、大阪で新型コロナウイルスによる〝まんえん防止措置〟が出され、やむを得ず、いつもの長居公園で実施しました。

開会の挨拶、30秒間の黙とう、アピール声明文の読み上げ、歩笑夢さん作詞作曲の〝19の軌跡〟と〝手のひらを太陽に〟の替え歌を歌い、シュプレヒコールを繰り返し行いました。法人全体へ呼びかけて、スタッフや当事者メンバーも駆け付けてくれ、それぞれが作った造花を張り付け、19を模った〝哀悼の花〟を完成させました。

2020年3月に犯人の死刑も確定しましたが、何の解決も見られないまま終息させられようとしています。最近亡くなられた7名の氏名が公表されましたが、まだ多くの方の名前も公表されていない〝社会〟の在り方。これまで施設で入所者への虐待が行われてきたことへの調査があいまいなまま、施設を解体し、新たに施設を立て替え、再び障害者を収容しようとしている、事件の背景にある社会の〝優生思想〟。それらを問題にすることなく、それでも〝共生社会をめざす〟と言っている神奈川県。

コロナ禍で施設の問題が一層見えにくくなっている中、そのような〝社会〟の人々の意識を少しでも変えていく、アピール活動を継続していくことが大切だと思っています。

哀悼の花完成までのタイムラプス風動画公開中→

（文責：赤松）

支援？介助？

わたしたちが変わること①
～自閉症の人たちのくらしを支える～

グループホームの入居者・生活介護通所者の中に、自閉症を持った方がいます。自閉症の方の支援については、まだまだ経験が浅く、日々各部署のスタッフが連携して試行錯誤しながら関わらせてもらっています。

★自閉症とは？？

中枢神経系の障害によって起こる発達障害で、心の病や育て方が原因ではない。脳の処理過程に違いがあり、例えば物の見方、感じ方に違いがあったりうまく理解や表現ができないということが特徴としてあります。

私たちの感覚とは少し「違い」があり、その「違い」も人それぞれです。言葉の理解が難しく、コミュニケーション（やりとり）が苦手！イメージすることが難しく想像することが苦手！物の位置、職員の交代などちょっとした変化で不安になりパニックになることも…！！

どうしたら安心してくらしていけるか？？最初は、本人の行動をなんとか止めようとしたり、みんなでの活動を一緒にできるようにと取り組んでいましたが、それだと本人がもっとしんどい！！ということに気づきました。

本人を変えようとするんじゃない、
私たちの考え方を変えないといけない！

自閉症の理解を深めること、またそれぞれの方の特徴について、どんなことが難しくて何が得意なのか。難しいことは環境や関わり方を調整し、得意なことを生活や活動の中で活かせるようにする。本人を周りに合わせるのではなく、私たちが関わり方やその人たちが過ごす環境を変えることで、日常生活や日中の活動が少しずつ豊かなものになってきました。

つづく…（文責：大倉）

制度のア・レ・コ・レ

通所時間が短いと、報酬が減算される！？
～コロナで分散・減算・もうたくさん～

生活介護(障害者の日中活動の場)の通所において、「短時間利用減算」という決まりがあります。これは、「前3か月における当該利用者の利用した平均時間が、5時間未満の利用者の占める割合が100分の50以上である場合、報酬が100分の70に減算される」というものです。しかし近年、新型コロナウイルスが流行している中、今まで通りに通所できない事業所もあるかと思います。

それによって、この決まりが適用されると、事業所の運営が危機的な状況にさらされてしまいます。

そこで、「人員基準等の臨時的な取扱い」というのが、厚生労働省より発出されています。その中に、短時間利用減算に触れているものがあり、「生活介護において、今後もサービスの提供にあたり、いわゆる【３つの密…換気が悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面】を避けるための取組として、分散通所（通所する日を分けたり、通所する時間を短くし、一つの空間に大勢の人数が集まらないようにする）など様々な形態が想定されることを踏まえて、利用時間が5時間未満の利用者が全体の5割を超えた場合でも、短時間利用減算を適用しないことを可能とする」とあります。

これによって、コロナ禍に応じた対応を取ることができ、事業運営も続けていきやすくなります。しかし、この臨時的な取扱いを勝手に打ち切ってしまう市町村が出てきており、問題になっています。コロナが収束し、以前の生活に戻れるようになるまでは、この臨時的な取扱いは継続されなければなりません。

コロナにおける問題は他にもあります。日中活動の休業・縮小や、利用者・家族が感染・濃厚接触になり、通所を自粛せざるを得ない場合、在宅での介護保障が必要になってきますが、これについてはまだ対応がなされていない状況です。その他にも色々と…。

コロナによって、今まで送れてきた地域生活が危ぶまれてきています。そんな状況下でも柔軟な対応を行い、障害者の地域生活が今まで通りに送れることが望まれています。

（文責：井本）

お知らせコーナー

みんなのぬくぬく ～交流スペース～

■次回ぬくぬくスケジュール■

新型コロナウィルス感染拡大防止のため休止中です。現在、法人内で訪問販売のみ実施中です。

★ヘルパーさん大募集★

時給：1280 円～

勤務地：住吉区・西成区の一部

勤務日：週１日～OK!※応相談！

連絡先：ヘルプセンター・ホップ

住吉区長居１－３－１９和光第３ビル３F

TEL:０６－６６９４－５１４６

『藤本さんの好きに迫ってみた』連載中！

男性・女性・学生の方・主婦(夫)の方・未経験者大歓迎です！

お気軽にお問い合わせください！

住吉区地域自立支援協議会

■障がい者の暮らし何でも相談■

日程：９月２２日(水)　１１時～１４時

場所：住吉区役所

＊コロナ流行のため、実施に関しては HP からご確認ください

住吉区地域自立支援協議会 HP

編集人

■編集■

社会福祉法人あいえる協会ライフ・ネットワーク（生活介護事業所）

〒558-0004　大阪市住吉区長居東 3-8-25　ふぁみーゆ長居Ⅱ１F

ＴＥＬ：06-6607-8260　　ＦＡＸ：06-6607-5503

郵便振替口座　00960-5-137458　年間購読料 600 円（定価 100 円）

社会福祉法人あいえる協会

法人本部

ヘルプセンター・ホップ

自立生活センター・まいど

グループホーム・あいえる

グループホームほんわか

ウィル

ライフ・ネットワーク

ピア・エンジン（分所）